

4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のための検討中の事項について

大学名	内容等
名寄市立大学	・学習・教育支援－パスファインダーの作成強化、視聴覚資料の強化など ・研究支援－国立情報学研究所の共用リポジトリサービスを利用したリポジトリの構築 ・図書館利用向上－開館時間延長（本館のみ午後9時まで）、facebookによる図書館のお知らせ・学習情報・書籍情報などの案内、貸出冊数の増加など ・その他－定期購読雑誌の見直し、除籍規程による図書の除籍と教職員・学生への譲渡、卒後利用環境整備（文献複写）など ・検討中案件－図書館ホームページの新規作成・立ち上げ、電子書籍の導入検討、新規図書館建設に向けた図書館機能の検討などのチェック
札幌医科大学	・各学年代表との懇談会の実施 平成24年12月～平成25年1月
札幌市立大学	・司書の増員（平成24年4月）および専門員の再配置（平成24年10月） ・図書館ホームページ、利用案内のリニューアル（平成25年3月） ・電子ジャーナルタイトル数の増加（平成25年4月） ・学部との連携による学生教育の支援サービス（検討中） ・学外利用者へのサービス内容改善（検討中）
公立はこだて未来大学	・ワークショップ形式の新入生オリエンテーションの実施 ・OPAC機能追加（Amazonと連携） ・電子ブック、電子ジャーナルの拡充 ・学生と本が会う場の環境整備（継続）
青森県立保健大学	・図書館設備予約システムの導入（平成24年5月） ・無線LANアクセスポイントの設置（平成24年6月） ・当日の新聞架とソファを図書館入口付近に移動（平成24年9月） ・新着図書コーナーを図書館入口付近に設置（平成25年1月） ・提供可能な修士論文・博士論文を開架に移動（平成25年3月予定）
岩手県立大学	・図書館活性化のための学生ボランティア「ライブラリー・アテンダント」を応募により26名採用し、選書や企画展示等の活動を開始（平成24年6月） ・ラーニング・コモンズ機能の導入（平成24年10月）
秋田県立大学	・書架を購入し、推薦図書コーナーやリクエスト購入図書コーナーを新設
国際教養大学	・一般利用者への利用時間の延長を行った。 平日 9:30～22:00⇒9:00～22:00 土・日・祝 10:00～18:00⇒9:30～18:00 ・教員に向けたリテラシー教育の一環として、10月にFaculty Developmentとしてデータベースワークショップを開催した。

大学名	内容等
福島県立医科大学	・図書館の時間外利用時間（機器を利用した無人での開館時間）の延長 朝の時間外利用について試行開始 《期間：平成24年11月から平成25年2月》 変更前 平日19：00～23：00 変更後 6：00～9：00及び19：00～23：00 * 土・日・祝日の時間外開館時間は変更なし（9：00～19：00）
高崎経済大学	・演習室の新設 ・閲覧席の追加設置 ・電子ジャーナルの拡充 「NEEDS-FinancialQuest ミクロ総合」の利用者範囲拡大 「日経テレコン21」・「聞蔵Ⅱビジュアル」・「JapanKnowledge+N」の新規導入 ・ILLサービス利用料金の無料化（年間上限額あり・試験的に導入） ・簡易版図書館利用案内（初心者編・応用編）の作成
群馬県立女子大学	・前年度末に完成した閉架書庫の新設に伴い館内配架を全面的に見直し・移動を行い、わかりやすく利用しやすい資料配置に改善した。
群馬県立県民健康科学大学	・電子ジャーナル拡充（ScienceDirect） ・大学院生対象オンラインデータベース講習会実施（平成24年4月） ・大学院生を対象に閉館時無人貸出を開始（平成24年8月） ・学生に読んでほしい本コーナー更新（平成24年10月） ・国試対策コーナー設置（平成24年10月） ・選書ツアーコーナー設置（平成25年1月）
千葉県立保健医療大学	・開館日の増加：夏季休業中の一部土曜開館を実施 ・仁戸名キャンパス図書館のパソコン配置換え ・図書館プリンター用紙の無償提供開始
横浜市立大学	・新規電子ジャーナル・データベースの導入（平成24年4月、平成25年1月）（八景キャンパス、福浦キャンパス） ・図書館所蔵の資料展示の実施（平成24年7月～通年）（福浦キャンパス） ・大判プリンターの設置（平成24年9月）（福浦キャンパス） ・時間外利用の対象者拡大（医学科5年生・看護学科3年生を追加）（平成24年9月）（福浦キャンパス） ・キャンパス間における資料移送の範囲拡大（平成24年10月） ・公共図書館における展示とタイアップした市民講習会の実施（平成24年11月）（八景キャンパス） ・学外者による利用範囲の拡大（書庫内利用の開始）（平成24年11月）（八景キャンパス）
新潟県立看護大学	・最新看護索引Web導入 ・Kindle Paperwhiteを試験的に購入（年度末）
新潟県立大学	・雑誌の貸出期間を3日から1週間に延長 ・資格図書コーナーの設置

大学名	内容等
富山県立大学	・電子ブック2種類の購入 「化学書資料館」（平成24年4月より） 「Contemporary Mathematics」全巻（平成24年8月より） ・電子ジャーナルScienceDirectサブジェクト・コレクション（化学・生化学分野）の購入 （平成24年4月より） ・ReprintsDesk（文献提供サービス）の利用開始（平成24年8月より） ・データベースMathSciNetの購入（平成24年11月より）
石川県立大学	・学内者限定でWeb（OPAC）からの貸出予約、図書購入依頼受付開始（平成25年2月）。 ・教員限定でILL 複写頼・貸借依頼をWeb化（平成25年2月）。
山梨県立大学	・平日のカウンターサービス時間延長の試行実施（山梨県立大学看護図書館） 平成24年4月～12月
都留文科大学	・新入生向け初年次学術情報リテラシー教育、図書館ガイダンスを充実させると共に、図書館学担当教員との連携にて、クラス・ゼミ向けのリテラシー教育の拡充を行っている。 ・平成25年度からは、休日開館の開館時間を9：00から21：00（現行16：00まで）までの延長を予定している。 ・小学校・中学校・高等学校の教科書、指導書等の全教科、全出版社（一部を除き）を購入した。 ・小学校・中学校国語教科書での紹介図書についての絵本・児童書を購入し、展示及び貸出を行なっている。 ・小学校の英語教育に應えるため、英語を中心とした絵本・児童書を購入した。 ・図書館2階オープンスペースの『ラーニング・コモンズ』スペース化に向け検討を始めている。
岐阜県立看護大学	・「岐阜県立看護大学図書館利用規程」及び「公立大学法人岐阜県立看護大学図書管理規程」の改正 ・「岐阜県立看護大学図書館資料収集方針」及び「岐阜県立看護大学図書館収蔵計画」の策定 ・3～4年次生の貸出冊数を10冊までに増加（平成24年4月） ・レファレンス事例の記録を開始（平成24年4月） ・不要図書及び保存年限を過ぎた雑誌の大幅な処分（無償配布、売却、廃棄）を実施中 ・実習室配置ビデオの図書館への移管を完了（平成24年9月） ・電子ジャーナル「Ovid Nursing Full Text」の新規導入（平成25年1月） ・「最新看護索引Web」データベースの新規導入（平成24年3月） ・「MathSciNet」データベースの中止（研究費に切り替え 平成25年1月） ・大学図書館コンソーシアム連合JUSTICEに参加（平成24年6月） ・2室ある研修室を「グループ学習室」とし、利用を学内者限定に変更（平成24年4月） ・学内オープンスポットが開始され、図書館内でも利用可能に（平成24年12月）
静岡県立大学	試験前1ヶ月間及び試験期間中の土曜日の開館時間について、9時から17時までを9時から19時までに延長（平成25年度～）。
静岡文化芸術大学	・開館時間の試行的延長の継続（開講期間の開館時刻を15分繰り上げ、試験期間中の閉館時刻を1時間繰り下げ） ・機関リポジトリ構築に向け準備中

大学名	内容等
愛知県立大学	・図書館改善のためのアンケートを受けて、カウンター、広報、利用者教育のワーキンググループごとに分析・実施（長久手） ・看護索引webの導入（守山） ・電子ジャーナルのタイトル追加 Elsevier社Science Directの Subject Collection: Nursing & Health ProfessionにLancetを追加（守山） ・夏場に冷房が効きにくかったため、空調のエアフローを調整した。（守山）
愛知県立芸術大学	・共同図書環事業（旧戦略的大学連携支援事業「共同図書環（館）のネットワークシステムの構築と新たな教養教育プログラムの開発」）に引き続き参加した。 ・本学で過去に行なった演奏会情報の目録化及び音源の電子化を昨年度から継続して行なった。 ・契約データベースの利用者向け講習会を平成24年5月、10月の2回開催した。 ・資料紹介展示を5月、12月、2月に実施。このうち5月の展示では芸術資料館の展覧会とタイアップするかたちで行った。
名古屋市立大学	・名古屋市立図書館の返却サービスポイントとして市立大学図書館も組み入れることについて、現在協議中。
三重県立看護大学	・LibraryPlus（最新看護索引web）の利用開始 ・メディカルオンライン講習会を開催 ・利用者登録に関して、登録項目と規則の変更を実施 ・返却延滞にかかる規則策定及び実施 ・新規サービスの設立（郵送返却・外部の文献複写受付・電子ジャーナルのプリントアウト）
滋賀県立大学	・「楽しい図書館活用講座：就職活動編」を学内に配布 ・推薦入試合格者の図書館利用 ・電子書籍の購入開始
京都府立医科大学	・利用者用パンフレット（日本語版・英語版）を作成した。 ・ILL（学外からの文献取り寄せ）の公費での支払を開始した。 ・利用者教育の充実として、15分のデータベース講習会を試行、本格実施した。 ・医学科2年生、4年生、看護学科1年生、3年生への図書館利用法に関する授業を実施し、利用者教育の充実に努めた（継続）。 ・看護実践開発キャリアセンターと連携し、看護職への支援研修（データベース検索方法等）を実施した（継続）。 ・デジタルアーカイブの充実（貴重書8点を古医書コレクションなど全文アーカイブに追加） ・図書企画展示を6月及び12月に開催した。 ・AVルームの土曜使用を開始した。 ・UpToDate を契約した。 ・電子ジャーナルの増加、NEJM, JAMA サイトライセンス及びOvid Nursing Full Textを契約した。 ・附属病院内に返却ポストを設置した。
大阪府立大学	・パソコン貸出サービスの実施 平成23年度より貸出パソコンサービスを開始し、平成24年度より台数を追加して、学術情報センター図書館115台、羽曳野図書センター30台、りんくう図書室5台の貸出を実施している。

大学名	内容等
兵庫県立大学（神戸学園都市学術情報館）	・開館時間の一部延長（平成24年4月から土曜日開館時間を20時30分まで延長。）
神戸市外国語大学	・ビブリオバトルの開催 ・リポジトリ試験公開 ・選書ツアーの実施
奈良県立医科大学	・リンクリゾルバー(SFX)を導入
奈良県立大学	・附属図書館ホームページ全体をリニューアル ・1年次生から3年次生の資料貸出冊数を5冊から10冊に変更（昨年度試行。本年度から正式に変更）
鳥取環境大学	・学外の利用者の利用者カード発行を無料化（平成24年4月） ・鳥取県立図書館より環日本海関連図書の団体借受を開始（平成24年9月）
岡山県立大学	・教職員、学生への資料の貸出冊数及び期間の変更をおこなった。（H24.7.1～） 教職員・院生の貸出冊数の増・・・10冊→15冊に変更 学生の貸出冊数の増・・・・・・・・・・7冊→10冊に変更 雑誌の貸出日数の増・・・・・・・・・・3日→7日に変更 ・学生希望図書の充実を図るため、購入冊数を増やした。（H24.7.1～） 学生希望図書購入冊数の増・・・・・・・・5冊→10冊に変更 ・図書館ホームページの操作性や見やすさの改善をおこなった。 ・図書館報（OPUL）については、年2回発行し、「先輩から後輩へ読んでほしいこの1冊」、「本のリクエストをしてみよう」等の趣向で特集を掲載し、図書館利用を啓発する企画とした。 ・図書館1階掲示板横に「特集本コーナー」を設けた。（H24.10～） テーマ：10月「癒しとセラピー」、12月「選挙」、1月「この冬読みたい本」等
新見公立大学	・貸出用ノートパソコンを3台準備した ・ブックデテクション導入を検討中
県立広島大学	・ラーニングコモンズ試行設置運用（広島キャンパス）。今後の運用及び各キャンパスへの設置について検討中 ・月末休館日の開館について検討中
広島市立大学	・広島市立図書館相互貸借事業の対象者を一般の方へも拡大 ・iPod touchとiPadの館内貸出を検討中
福山市立大学	・広島県大学共同リポジトリに加盟，コンテンツの登録開始 ・広島県域図書館情報提供ネットワーク「来（ら）いぶらりネット」に加盟 ・著作権処理済み視聴覚資料の館外貸出開始 ・「利用の手引」「リーフレット」を印刷，配布 ・英字新聞2紙の購読開始 ・学生選書ツアーを実施 ・購読雑誌アンケート（学生向け）を実施 ・視聴覚資料アンケート（学生向け）を実施予定

大学名	内容等
山口県立大学	・7月に全学部等の在学生を対象に「学生の図書館利用に関するアンケート」調査を実施した。また、11月には第1回の学生選書ツアーを実施した。
下関市立大学	・試験期間中の土日のみ、1階学習室の開室時間を3時間延長した。
愛媛県立医療技術大学	・グループ研究室の利用について、学外者も教職員とともに利用できるように変更 ・館外貸出停止期間を変更 ・「メディカルオンライン」、「最新看護索引Web」を導入（平成24年4月） ・文献検索講習会を実施 ・ホームカミングデー・学生祭に合わせた土日臨時開館を実施 ・学外利用者の図書借出登録条件緩和（平成25年1月）
福岡女子大学	・学生への情報発信に電子メールを活用した。 - 長期休業・年末年始等の開館時間等の事務連絡 - 図書館の利用方法 - 新着情報 など
福岡県立大学	・分館の開館時間拡大（H25年度より実施） （日曜祝日開館、平日1時間延長、長期休暇中の土・日・祝日開館） ・ラーニング・コモンズ設置に向けての検討作業中 ・機関リポジトリ導入に向けての検討作業中 ・The British Libraryドキュメントデリバリーサービスの登録 ・ふた付きの飲み物の館内持込許可
北九州市立大学	・機関リポジトリ導入（平成24年8月） ・3年生対象の検索ツアーを試行
大分県立看護科学大学	・最新看護記事索引Web導入（平成24年4月） ・図書館利用案内（学外者用）の改訂（平成24年4月） ・卒業生、修了生の貸出冊数を3冊→5冊に変更（平成24年4月） ・学生、卒業生に対する休日開館日（土曜日）の貸出サービス開始（学生 平成24年5月～／大学院修了生 7月～／卒業生 11月～） ・新着資料案内（月2回）を開始（平成24年7月） ・閲覧室2階サインの更新（平成24年8月） ・文献複写申込画面をわかり易く変更（平成24年9月） ・教員・院生の視聴覚資料貸出期間を3日→1週間に延長（平成24年10月） ・CINAHL with Full Textトライアル開始（平成24年10月）
長崎県立大学	・リポジトリシステムのクラウド型サービスへの移行（両校） ・10月1日から翌年3月29日までの間、看護学科臨地実習生に対して、貸出期間を2週間から4週間に延長（シーボルト校） ・学内後期試験終了後の2月12日から3月9日までの間、土曜日を除き、閉館時刻を20時まで3時間延長（シーボルト校） ・オンラインデータベース「日本看護協会 最新看護索引Web」を導入（シーボルト校）
宮崎公立大学	・データベースの新規導入（D1-Law.com【現行法規】） ・図書館ホームページのリニューアル ・図書館利用者アンケートの実施 ・機関リポジトリ構築について検討中

大学名	内容等
沖縄県立芸術大学	・ 崎山キャンパス図書館情報端末利用講習会の実施 ・ 図書館利用ガイド（冊子）の作成（教員用・学生用） ・ 定期購読資料の見直しに着手